

令和2年7月17日

令和2年 第3回杵築市議会臨時会

# 提出議案説明書



令和2年第3回杵築市議会臨時会に提出いたしました議案等について、説明を申し上げます。

はじめに、議案第91号 令和2年度杵築市一般会計補正予算（第5号）について、説明を申し上げます。

今回の補正は、主に国の第2次補正に伴う「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」に基づく事業のうち、早急な執行を要する事業費について、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費、教育費を補正するもので、補正額を3億6,791万5千円の増額とし、補正後の予算の総額を208億9,026万3千円といたしました。

主な補正の概要を、歳出から款を追って、説明を申し上げます。

まず、総務費では、新型コロナウイルス感染症の流行（第2波）に備え、行政サービスを停滞させないために、市職員のテレワーク環境を整備するための経費5,887万8千円、仕事を持ったままテレワークができる県外からの移住者について、インターネット環境整備等を含めた住宅改修経費の補助に要する経費1,200万円を計上しました。

民生費では、放課後児童クラブ、保育所等に対し、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品などの購入を支援するための経費2,050万円、子育ての負担増加や収入の減少に対する支援を行うため、高校生以下の子どもを抱える非課税世帯を対象に、子ども1人あたり3万8千円分の商品券を無償配付する経費1,260万円を計上しました。

衛生費では、医療崩壊を防ぎ、医療従事者の健康を守るため、医療機関の医療資材の備蓄に対し援助する経費2,830万4千円、山香病院での新型コロナウイルス感染症の対策をするため、病院会計出資金1,577万1千円を計上しました。

農林水産業費では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、融資を受けた事業者への事業継続特別給付金として、1事業所につき10万円を支給する経費500万円、「高収益作物次期作支援」に取り組む園芸農家へ堆肥を無償配布し、併せて袋詰機の購入に対して助成する経費2,560万円、消費が落ち込んでいる花き生産者が、栽培経験のない品目に転換するための補助に要する経費485万円を計上しました。

商工費では、新型コロナウイルス感染症予防対策を行う市内の中小規模商工業者に対して、1事業者につき10万円を補助する経費3,009万8千円を計上しました。

土木費では、谷川都市下水路既設石積み崩落による仲町公用車駐車場陥没部復旧工事に要する経費1,964万4千円を計上しました。

教育費では、幼稚園・小中学校に空気清浄機等の感染予防物品を購入する経費2,864万1千円、学習内容の定着が不十分な児童生徒に、きめ細かいフォローを行うため、学習指導員を配置し、複数によるTT（ティームティーチング）指導を実施するための経費703万5千円、小中学校の修学旅行において、新型コロナウイルス感染症対策として、1台あたりのバス乗車人数を減らすためにバスを増便するための経費324万4千円、小中学生の中止となった各種スポーツ大会の代替大会の開催に対し助成する経費150万円を計上しました。

以上、歳出について申し上げましたが、その財源は、国庫支出金、県支出金、基金繰入金であります。

次に、議案第92号 令和2年度杵築市立山香病院事業会計補正予算（第1号）については、山香病院内において体表面温度発熱監視装置や自動遺伝子解析装置の導入、簡易陰圧室整備、多職種ネットワーク構築のため、Wi-Fi環境を院内全域に広げるインフラ整備等の経費を計上しました。

次に、議案第93号 工事請負契約の締結については、令和元年度  
繰 杵築市ケーブルネットワーク網F T T H化工事（第3工区）を施  
工するにあたり、入札を要件設定型一般競争入札で実施いたしました  
ので、工事請負契約を締結することについて、杵築市議会の議決に付  
すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、  
議会の議決を求めるものです。

以上、提出いたしました予算議案2件、一般議案1件について、説  
明を申し上げます。

何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

続きまして、報告第28号から報告第30号について、説明を申し  
上げます。

報告第28号 一般財団法人杵築市総合振興センターの経営状況に  
ついて、報告第29号 公益社団法人杵築市地域活性化センターの経  
営状況について及び報告第30号 株式会社きっとすきの経営状況に  
ついては、それぞれ令和2年度事業計画と令和元年度決算状況等を地  
方自治法第243条の3第2項の規定により議会に提出するものです。

何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

